



# 令和2年度坂部小学校グランドデザイン



学校教育目標 **心豊かで たくましい坂部の子**

牧之原市教育大綱  
牧之原市望ましい教育環境の  
あり方に関する方針

- 〈児童の実態〉
- ・真面目、明るく元気
  - ・優しい心を持っている
  - ・学年の枠をこえた強いつながりがある
  - ・粘り強さ、主体性を高めたい
  - ・相手意識を高めたい

## 令和2年度「育てたい資質・能力」

- ◇基本的な生活習慣・生活態度、学習環境を整える
- ◇共生的な態度・相手の立場や気持ちを受け入れ、よさや違いに気付きながら行動する
- ◇読解・理解力・物事を理解したり、自分の考えと比べたりしながら深める
- ◇課題解決・情報活用力・必要な知識や情報を活用し、粘り強く解決する
- ◇コミュニケーション力・相手の話を真剣に聞いたり、他者を意識して話したり、対話を通して自分の見方や考えを伝えたり広げたりする
- ◇自尊感情・主体性・自分のよさを知り、主体的に取り組む

## 知) 学ぶことを楽しいと感じ、自ら追究しようとする力を育てる

- 授業の充実「学校教育の中心は授業である」  
(研修テーマ：見方・考え方を働かせ 夢中になって考える子)
- 基礎基本の定着

### 【重点評価項目】

- ・授業が分かる(児童90%、保護者85%)
- ・家庭学習を、毎回忘れずに丁寧に行っている(児童95%、保護者80%)



チャレンジステージ  
夢やめあてに挑戦する

D

かかわるステージ  
人・もの・ことにかかわる

- ・企画委員会
- ・二部会
- ・教務会
- ・職員会議

P

## 徳) 自らかかわり、互いに「よさ」や「違い」を認め合える力を育てる

- 社会で生きていくために必要な力をつける  
キャリア教育の推進  
(9年間のつながりを考えた小中一貫教育)
- 坂部しぐさの継承と発展(縦のつながり)
- 自尊感情の醸成(「よさ見つけ」の励行)
- 「楽しい学校づくり」「よりよい学校づくり」を目指した主体的な児童会活動
- 異学年や福祉施設等との交流を通じた思いやりの心の育成
- 道徳教育の充実
- 日常の取組(振り返り、「ハイ」の返事「さん」付け、名札付け)

### 【重点評価項目】

- ・自分にはよいところがある(児童90%、保護者80%)
- ・他学年の人とも進んで関わることができた(児童95%)
- ・家族や地域の人に自分からあいさつをしている(児童95%、保護者90%)

## 夢中になって取り組む子 【重点目標】



## 体) 健康や安全について考え、自らを鍛える力を育てる

- 体づくりに関する指導(自らを鍛える場の設定)
- 健康づくりに関する指導(心と体を整える場の設定)
- 食に関する指導(食を通じた体・健康づくり、食事のマナー)
- 安全に関する指導(防災教育や防犯教育で自分の身を自分で守る、交通安全指導)

### 【重点評価項目】

- ・めあてをもち進んで体力づくりに取り組んでいる(児童95%)
- ・交通安全に気を付けて生活をしている(児童100%、保護者90%)

- ・学校評価
- ・振り返り
- ・定着度調査

C

A

## 信頼) 学校、家庭、地域が連携し、信頼される学校、職員集団をつくる

- 家庭・地域と連携した「ふるさと坂部体験」や地域の材を生かした「ふるさと坂部学習」等、つながりのある活動の実施(キャリア教育の推進)
- 「全職員が全校児童の担任」であるという意識で関わる
- 社会に開かれた学校(坂部っ子を育てる会 等)
- SCやSSWを通じた外部機関との連携による、児童とその保護者への継続的支援

### 【重点評価項目】

- ・学校職員は、子供を理解し、よさを伸ばす指導を行っている(保護者100%)
- ・学校職員は、いじめのないクラスになるよういつも指導している(保護者100%)
- ・学校職員は、子供のことなどについて相談しやすい(保護者100%)



つなげるステージ  
次の自分につなげる

高め合うステージ  
互いの成長を認め合う

校歌の教え  
熱心・勤勉・質朴

校章に込められた思い  
勉学・気品・有為

仲よし学校の精神  
感謝・思いやり・がまん